



関中央ロータリークラブ

2023-2024 WEEKLY REPORT

例会日:毎週木曜日 18時30分 例会場:関観光ホテル 住所:岐阜県関市池尻 91-2

事務局:岐阜県関市下有知1655-1山田ビル1階D室 TEL(0575)24-7332 FAX(0575)23-5278

会長 森 敬 副会長 川上 勉 幹事 石原 妙生 クラブ会報委員長 後藤 政之



世界に希望を生み出そう

2023~2024 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ

「親睦から生まれる奉仕の心、奉仕から広がる友情の輪、
そして共に成長し合おう」

第 2142 回
2024 年 5 月 30 日 (木)

本日のプログラム

卓 話 曹洞宗 圓通寺 住職 岡田 英賢 様

テーマ 『おせっかいのすすめ』

担 当 : 会 長

前例会の記録

第 2141 回 2024 年 5 月 23 日 (木)

卓 話

国際ロータリー 第2630地区

インターアクト委員会 委員長 今津 美憲 様

テーマ 『インターアクトの目標と目的』

担 当 : インターアクト委員会

*国歌「君が代」斉唱

*ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

*4つのテスト唱和

*会長あいさつ 森 敬 会長

皆様、こんばんは。本日のお客様は、国際ロータリー第2630地区インターアクト委員会 委員長 今津 美憲 様でございます。卓話、宜しく願い致します。本日はインターアクトクラブについてのお話しですので、当クラブとインターアクトクラブについて少しお話しさせていただきます。2630地区には73クラブあり、今月1クラブ新クラブが



出来て74クラブとなりました。インターアクトクラブは34校あり、スポンサークラブが31ロータリークラブあります。東海北陸道グループでは、関商工高校インターアクトクラブがありホストクラブは当クラブの関中央RC、武儀高校インターアクトクラブは美濃RCがスポンサーとなります。グループ内6クラブ中、2クラブがインターアクトクラブのスポンサーをしております。関中央RCの創立が1977年(昭和52年)であり、関商工高校インターアクトクラブの創立が1986年(昭和61年)です。既に40年近い歴史がございます。インターアクトクラブ年次大会が2015~2016年度に関商工高校と関中央RCがスポンサーで開催され、次回のスポンサーは25年くらい先となると思います。飛騨・中濃・東濃グループ協議会は2019~2020年度にスポンサーとして関市商工会議所にて開催しました。次回は2026~2027年度に開催予定ですので皆様、宜しくお願い致します。今年度の活動については、昨年10月に関市刃物まつりの会場にて関RC、関中央RC合同開催 ポリオ根絶募金活動を行い、関商工高校インターアクトクラブも参加してもらいました。合計159,954円の募金が集まりました。

11月には、森林整備例会をふどうの森で行い、里山クラブのご協力でインターアクトの生徒は山の下刈りを体験、津保川中学教頭土屋先生の講義で山の草木や生物の勉強もしました。青空の下で炊き出しをし、皆で食事をして楽しみました。12月には、台湾との交流事業を行いました。新型コロナ蔓延の影響で5年ぶりの対面での交流です。関商工高校生徒11名 教師3名 関中央RC会員7名が参加をして台湾に行き、関商工高校の皆様は台湾台北市の景文高校の寮に宿泊をして3泊4日間交流しました。生徒達は大変良い経験となった事でしょう。友好クラブの台北南隆RCの皆様と交流が出来ました。6月2日(日)には長良川環境レンジャー協会と合同の長良川環境保全例会があり、関商工高校生徒15名と教師3名が参加予定です。長良川水質調査や河川清掃をします。6月10日～14日には台湾交流事業として、台湾から台北南隆RCの会員と景文高校の生徒が来て関商工高校と交流を行います。この様に1年を通して、当クラブは関商工高校インターアクトクラブと活動しております。これからも、これらの活動を末永く継続することが大切だと思います。本日はインターアクト委員長の卓話、楽しみにしております。どうぞ宜しくお願い致します。

*第2630地区インターアクト委員会 教師部会の報告
石原 妙生 次期インターアクト委員長

5月12日の午後2時より大垣フォーラムホテルにて開催されました。全体会議では「インターアクト・クラブ活動の現状と活性化」について、約10名程のグループに分かれグループディスカッションを行いました。その後、それぞれの代表が活動の内容やクラブの問題点等を発表しました。主な問題点としては部員数の確保が難しい状況や活動への参加人数に苦慮等。インターアクトクラブのPR やインターアクトとロータリアンの関わり連携を図る事が良いのではないかと。

・行事の日程

年次大会:8月6日 ホスト校:岐阜工業高校

スポンサークラブ:岐阜東南 RC

中東濃グループ協議会:12月1日 ホスト校:美濃加茂高校

スポンサークラブ:美濃加茂 RC

*卓話

第2630地区インターアクト委員会

委員長 今津 美憲 様

テーマ『インターアクトクラブとは』

担当:インターアクト委員会



インターアクトクラブの活動には日頃より大いなるご指導を賜りまして厚く御礼申し上げます。ロータリークラブの活動からは少し離れた高校が基盤となっています。中高生の頃を思い返しながら見守っていただけると良いかと思ひます。

インターアクトクラブとは

ロータリークラブにより提唱された12歳から18歳までの中学生・高校生のための社会奉仕クラブです。1960年「青少年が地域社会に対して積極的に関心を持ち、リーダーとして成長できる機会を提供できるようにしよう」の提案のもとに、1962年に米国で最初のクラブが設立されました。同じくメルボルン RC 提唱メルボルン高校23名が集り、最初のインターアクトクラブが結成されました。日本においては1963年に 宮城県の仙台育英学園高等学校(提唱、仙台東RC)で設立され60年の歴史を刻んでいます。ロータリー青少年への支援、青少年と協力をして奉仕する機会を提供。インターアクトクラブは、スポンサーロータリークラブの支援(指導・助言・監督)を受けて設立され「超我の奉仕」を学び、友だちと一緒に楽しみながら奉仕の精神と国際感覚を養っています。

2023年において、世界では約145か国、343,000人程の会員、14,900クラブ程のインターアクトクラブが活動をしています。第2630地区では、32校のインターアクトクラブが30のスポンサークラブで活動をしています。

インターアクトの目的

奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中で、相共に活動する機会を青年男女に提供すること。

インターアクトの目標

1. 建設的な指導力を要請し、自己の完成を図る。
2. 他人へ対する思いやりと、他人の力になる心構え奨励と実践。
3. 家庭と家族の重要性の認識と涵養。
4. 各自の責任を果たし、懸命に努力する。
5. すべての有用な職業は社会に奉仕する機会である

としてその品位と価値を自覚する。

6. 地域社会、国家及び世界の問題についての知識理解を深める。

7. 国際理解と親善の推進を行う。

韓国第3600地区との交換学生派遣交流事業の開催。

活動内容

・募金活動・清掃活動・ペットボトルキャップの回収・海外への物資輸送 体育館シューズ 文房具 衣類等

・提唱 RC との共同活動・各種イベントのお手伝い
障害者施設や老人施設での交流活動・会社訪問・模擬面接官・学修ボランティア 等

インターアクトクラブ インターアクターには、無限の可能性があります。

「青少年奉仕は、未来への投資」と言われます。これからの日本を背負っていく、リーダーとなる人材育成にインターアクトクラブはきっと役立ちます。地区からも、精一杯のご支援をさせていただきます。これからのより良い社会、未来のために、インターアクトクラブへのさらなるご支援を宜しくお願いいたします。

*出席委員会

会員数 28 名、本日の出席 14 名です。

*ニコボックス委員会

・会長、副会長、幹事

本日のプログラムはインターアクト委員会の卓話となっています。2630地区インターアクト委員長 今津 義憲様、卓話よろしくお願ひします。大変たのしみです。

・古田 育則 会員

今津委員長、その節はお世話になりました。

本日はよろしくお願ひします。

15名のご投函ありがとうございました。

<次例会の案内>

6月2日(日) 午前9時～

「長良川環境保全例会」

担当:環境保全・社会奉仕・インターアクト委員会

集合場所:小瀬鮎の瀬橋上流右岸

(関観光ホテル前)